

コンサート・グランドピアノと625席の風のホールを貸し切り!

風のホールでピアノを弾こう!
スタインウェイ編大変好評をいただいている風のホールでピアノを弾こう!
今回はスタインウェイ編を実施します。ご応募お待ちしております!

7月30日(木)・31日(金)、8月6日(木)

参加費 1時間 2,500円 *追加1人につき500円(追加は5人まで)

利用時間 (各日共通/各回1時間) *利用時間は準備と片付けを含みます。

① 9:15- ② 10:20- ③ 11:25- ④ 12:30- ⑤ 13:35-
⑥ 14:40- ⑦ 15:45- ⑧ 16:50- ⑨ 17:55- ⑩ 19:00-申込方法 申込フォームから
お申し込みください。▶

申込締切 6月21日(日)

*申込多数の場合は抽選
*申込は、お1人様1回のみ
*抽選結果は、6月30日(火)までにメールでご連絡いたします。

チケットのお求め方法 発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

*美術ギャラリー臨時休館日 5/19(火)~24(日)、5/26(火)~29(金)

*美術ギャラリーは展覧会開催期間中の7/22(水)は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

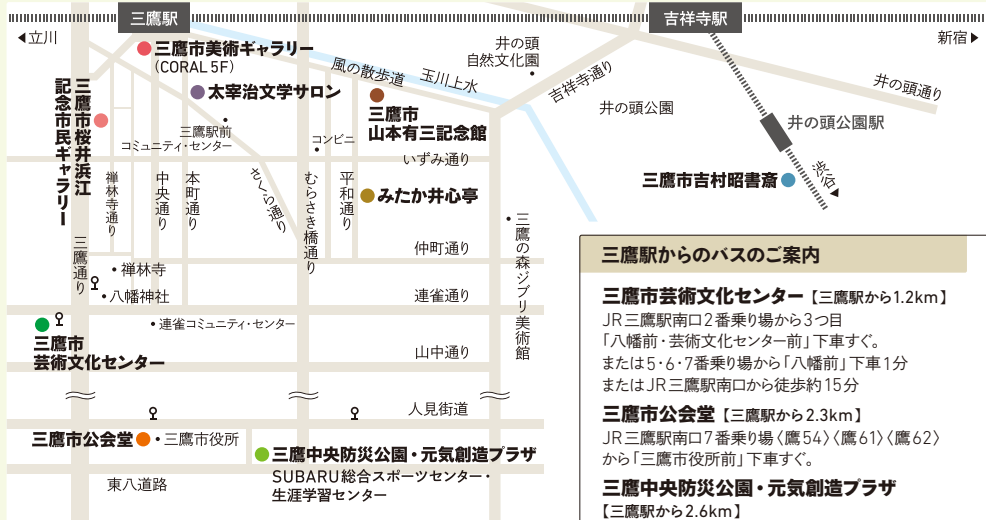
インターネット予約(要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター

*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。*振込手数料はおお客様のご負担になります。

*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振り込みください。*お振り込み確認後、1週間以内にチケットを発送します。



三鷹駅からのバスのご案内

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)〈鷹61〉〈鷹62〉
から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ

【三鷹駅から2.6km】
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)〈鷹61〉〈鷹62〉
から「三鷹市役所前」または
「三鷹農協前」下車徒歩約5分*JR三鷹駅南口9番乗り場から、
みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター内

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

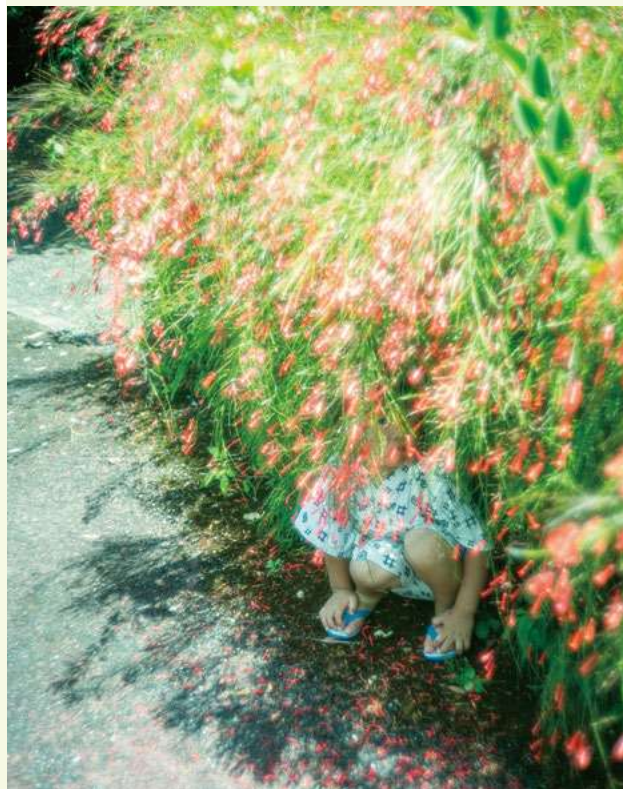
2026.5.15 designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

May 2026

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌「マクルプラス」

MARCL+189

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習



齋藤陽道《私は花だらう》2022年撮影

物語のかけらを見つけに

5月30日(土)~8月2日(日)

三鷹市美術ギャラリー

Art P1-2

Pick up

ぼぶりか P9

Music

赤ちゃんからのクラシック P3

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア P4

アマンディーヌ・ペイエ & リ・インコーニティ P6

上野耕平×山中惇史×石若駿 P7

レ・ヴァン・フランセ P8

風のホールでピアノを弾こう! P27

Theater

太宰を聴く P11

CINEMA SPECIAL

生誕百年記念 今村昌平監督作品特集 P12

柳家花緑のこども寄席 P13

柳家喬太郎 / 立川志らく P14

Art

はためく光 Fluttering Light / 高松明日香展 P15

Literature

吉村昭作品朗読会 P17

おはなし会 / アフタヌーン・ミニコンサート P17

太宰治展示室 企画展示 太宰治 署名本の魅力 P19

太宰治作品朗読会 P20

Sports

ちびっこ水遊び教室 / 着水水泳体験教室 P21

熱中症対応講習会 / 普通救命講習会 P22

Lifelong Learning

市民大学総合コース

分野検討委員会メンバー募集 P23

はじめての現代日本舞踊体験講座 P23

三鷹市民大学ジュニアキャンパス 2026 P24

チャレンジ! 陶芸講座 / ラジオ工作教室 P24

Workshop

ドリーマーズ・サーカス P5

三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいツアー P16

華道体験教室 P16

洋館体験 山本有三ってどんなひと? P18

オリジナルうちわを作ってみよう! P18



酒井駒子『ピロードのうさぎ』原画 (プロダクション, 2007年)



齋藤陽道《すべての別離はさりげない》2022年撮影



成瀬麻紀子《きのうの風景》制作年不詳



成瀬麻紀子《海へつづく階段》制作年不詳

物語のかけらを見つけに



齋藤陽道《かつてとやがてが接続する今》2016年撮影



酒井駒子『はんなちゃんかめをさましたら』原画 (借成社, 2012年)

5月30日(土)～8月2日(日)

会場 三鷹市美術ギャラリー Tel:0422-79-0033

三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

開館時間: 10:00-20:00 (入館は19:30まで)

休館日: 月曜日(7/20は開館)、7/21(火)

観覧料: 会員400円 *会員証をご提示ください / 一般500円

65歳以上・学生(大・高)300円 / 中学生以下無料

*障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1名は無料

本展では、酒井駒子(さかい こまこ)、齋藤陽道(さいとう はるみち)、成瀬麻紀子(なるせ まきこ)の3名の作家の作品をご紹介します。

絵本作家である酒井駒子が描く小さなものたちの姿は見るものの心を愛おしさで満たしてくれます。子供が母親を見つめるまなざし、孤独と寂しさにとらわれた時のしぐさなど、多くの人の幼き日々の姿を思い起こさせるのではないのでしょうか。写真家として活動する齋藤陽道は、世界にあふれる「言葉」にならない「ことば」を収めています。そこには、強い生への希望と敬意が表現されています。画家の成瀬麻紀子は画面の中で自身を解き放ち、水で溶いた淡い色彩を自由に歌わせます。

作品は私たちにどのような記憶や感情を呼び起こすのでしょうか。ぜひゆっくりと語り合い、作品の中にひそむ物語のかけらを見つけに来てください。

関連トークイベント

千の物語を手にする

登壇者 齋藤陽道(写真家) 手話通訳あり

6月21日(日) 10:30-12:00 定員:50人 参加費:無料

会場 三鷹ネットワーク大学 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階

申込方法 三鷹市美術ギャラリー(0422-79-0033)へ電話
または申込フォームからお申込みください。*先着順



▶ 申込フォーム

共催: 三鷹ネットワーク大学

関連ワークショップ

子どもアートクラブ かけらで描けら〜

よくみて想像して
続きを描こう

6月28日(日) 10:30-15:30 企画・進行: NPO MAG-net(マグネット)

会場 三鷹市美術ギャラリー、三鷹市芸術文化センターB1F アートスタジオ

対象・定員: 小学生20人 参加費: 2,000円(材料費込み)

申込締切 6月18日(木) *申込多数の場合は抽選

*申込方法などの詳細は
財団HPをご確認ください。▶



赤ちゃんからのクラシック



Illustration: Taichi Kosaka



鷓木絵里
(ソプラノ・司会)

©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2



神谷未穂
(ヴァイオリン)

©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2



野尻小矢佳
(パーカッション)

©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2



中川賢一
(ピアノ)

©Mika OIZUMI

8月23日(日) 11:00開演 *約1時間・休憩なし

チケット発売日 会員6月2日(火) / 一般6月5日(金)

全席指定 会員1,800円 / 一般2,000円 / 小学生以下500円

0歳～入場可 ★座席を要しない2歳以下は無料

*ロビーにベビーカー置き場、さんさん館2階に授乳室、おむつ替えコーナーがあります。

あっちっい～!! な情熱の音楽を楽しもう!

今年は、夏にふさわしい「情熱」がテーマです!
「火」をテーマにしたクラシック音楽やラテン音楽など、世界の情熱あふれる音楽を歌、ヴァイオリン、パーカッション、ピアノで「音楽への情熱あふれる4人の音楽家」がお届けします!
ご家族やお友達でウキウキ気分を満喫できる1時間! お客さまのご要望にお応えし、今年も午前開演となります。皆さまのご来場をお待ちしております!

♪曲目

- フアリャ：火祭りの踊り 葉加瀬太郎：情熱大陸
- ピアノソ：リベルタンゴ モンティ：チャルダッシュ
- いずみたく：手のひらを太陽に
- パデルト / ジマー：映画『バイレーツ・オブ・カリビアン』より「彼こそが海賊」
- ミランダ：映画『モアナと伝説の海』より「どこまでも～How Far I'll Go～」
- カプア：オー・ソレ・ミオ グラナドス：アンダルサ
- エルナンデス：エル・クンパンチェロ ほか



過去の公演より



過去の公演より



沼尻竜典 & ミタカ・フィルが贈る親子で楽しむオーケストラ

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第93回定期演奏会

8月30日(日) 15:00開演

チケット発売日 会員5月26日(火) / 一般5月29日(金)

全席指定 託児あり

会員S席4,500円・A席3,600円
一般S席5,000円・A席4,000円
U-23 (23歳以下) 2,500円

●三鷹市内在住・在学の小学生～高校生1,000円(電話予約のみ)

*U-23および●をご利用の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

*未就学児は入場できません。



沼尻竜典
(音楽監督・指揮)

©Ayane Shindo



晴 雅彦
(バリトン / ナレーター)



宮地 奈奈
(ソプラノ)

©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア (管弦楽)

©YUSUKE TAKAMURA

♪曲目 シューベルト：交響曲第3番 二長調 D200
プロコフィエフ：交響的物語『ピーターと狼』
モーツァルト：歌劇『魔笛』K.620より「パパペの二重唱」 ほか

2025年に設立30周年を迎えた「トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア」は、2025年7月にオペレッタ「こもり」、2026年3月には三鷹市にゆかりのある塩谷哲氏を迎えての演奏会を開催しました。

第93回定期演奏会は「親子で楽しむオーケストラ」をテーマにお送りします。

シューベルトの「交響曲第3番」は、ハイドンやモーツァルトの影響を受けながらも、自身の個性を打ち出そうと試みた作品です。オペラ・アリアでは、清らかで美しさをまとった歌唱が高い評価を得ている宮地 奈奈と国内外の劇場で活躍し、多彩なレ

パートリーを持つ晴雅彦によるえりすぐりの作品をお楽しみください。プロコフィエフの「ピーターと狼」は、作曲家自らが書き上げた物語とオーケストラによる作品です。主人公のピーター、狼、アヒルなどの登場するキャラクターそれぞれに特定の楽器と主題が割り当てられているため、物語を楽しみながら各楽器の音色や特徴を知ることができます。

オーケストラを聴くのは初めてという方にぜひお勧めしたいプログラム。さまざまな楽器で構成されるオーケストラとオペラ歌手による声の魅力を存分に楽しんでください。

リハーサル見学会

8月29日(土) 14:00-15:00 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

本公演前日に開催するリハーサルの一部をご覧いただく恒例の見学会です。プロのオーケストラが本番に向けてどのように音楽を作り上げていくのか、その過程が見られる貴重な機会です。

【定員】40人(先着) 【参加費】本公演のチケット持参の方は無料。見学会のみご希望の方は500円(当日支払)

申込方法 電話0422-47-5122(要予約) 申込開始日 会員5月26日(火) / 一般5月29日(金)

ドリーマーズ・サーカスと一緒に演奏しよう!!

(日本語通訳付き)

ドリーマーズ・サーカスの
えりすぐりの楽曲を演奏します。
メンバーと一緒に
音楽を楽しみましょう!

ニコライ・ブスク
(ピアノ & アコーディオン)

アレ・カー
(シタール、
ヴァイオリン、
ギター)

ルネ・トンスゴー・ソレンセン
(ヴァイオリン)

©Søren+Lynggaard

ワークショップ ドリーマーズ・サーカスと一緒に演奏しよう!!

9月5日(土) 14:00-15:00 (13:30開場) 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

●14:00-14:05 デンマークおよびグループの紹介

●14:05-15:00 ワークショップ

講師 ドリーマーズ・サーカスのメンバー

楽器 ヴァイオリン、アコーディオン、ギター、ホイッスル、口笛 など(どの楽器でも可)

定員:50人 対象:小学生以上 *未就学児は入場できません。受講料:500円(当日払い)

申込方法 右の二次元コードからお申し込みください。*申込は、お一人様1回限り

申込締切 7月20日(月・祝) 12:00まで

*申込多数の場合は抽選(抽選結果は、当落にかかわらず7/31(金)までにメールにてご連絡します。)

*当選された方には、当日使用する楽譜を送付します。



▲申込フォーム

ドリーマーズ・サーカス

北欧音楽の地平を切り拓く、現代の魔法

9月5日(土) 16:00開演 チケット好評発売中

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席4,500円・A席3,600円 / 一般S席5,000円・A席4,000円
U-23(23歳以下/A席限定)3,000円

*U-23の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

出演 ルネ・トンスゴー・ソレンセン(ヴァイオリン)

アレ・カー(シタール、ヴァイオリン、ギター)

ニコライ・ブスク(ピアノ & アコーディオン)

作曲 当日発表

©石田昌雄

あふれ出る色彩感一音が生まれ、音が生きる、その瞬間へ
風景のようにひらかれる、音楽の喜び

アマンディーヌ・ベイエ & リ・インコニティ

ヴィヴァルディの「四季」
《バロック名曲集》

アマンディーヌ・ベイエ
(ヴァイオリン独奏、音楽監督)

©Oscar Vazquez

出演 アマンディーヌ・ベイエ(ヴァイオリン独奏、音楽監督)

アルバ・ロカ、川久保洋子(ヴァイオリン)、マルタ・パラモ(ヴィオラ)

マルコ・チェツカート(チェロ)、バルドメロ・バルシエラ(ヴァイオローネ)

エリアス・コンラッド(アーチェリュト)

アンナ・フォンターナ(チェンバロ、オルガン)

作曲 マルチェッロ:5声の協奏曲 ホ短調 Op.1-2

J.S.バッハ:チェンバロ協奏曲 第4番 イ長調 BWV 1055

ダッラーバコ:協奏曲 ニ長調 Op.6-12

ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲集『四季』

全曲 Op.8 No.1-4

10月25日(日) 14:00開演 託児あり

チケット発売日 会員5月26日(火) / 一般5月29日(金)

全席指定 会員S席4,500円・A席3,600円

一般S席5,000円・A席4,000円

0-70(70歳以上/A席限定)3,600円

U-23(23歳以下/A席限定)3,000円

*U-23利用の中学生以上の方、0-70利用の方は、
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。
*未就学児は入場できません。



リ・インコニティ

©Herman Sorgeloos

ヨーロッパ古楽シーンの最先端で絶大な人気を誇る
“バロック・ヴァイオリンの女王”、アマンディーヌ・ベイエと、彼女が率いる古楽アンサンブル《リ・インコニティ》が、三鷹に待望の初登場を果たします。

南仏エクス・アン・プロヴァンスで学び、パリ国立高等音楽院、バーゼル・スコラ・カントルムで研さんを積んだベイエは、バンキーニ、コワン、ホプキンソン・スミスら名匠の薫陶を受け、歴史的奏法と自由な表現を高度に融合させた独自の音楽世界を築いてきました。1998年ボンポルティ国際コンクール、2001年トリノ・ヴィヴァルディ・コンクール入賞を経て、2006年にリ・インコニティを結成。以来、緻密でありながら即興性に富んだ演奏で、世界各地の聴衆を魅了し続けています。

彼女たちの音楽の魅力は、作品の構造や様式を深く掘り下げながらも、奏者同士が呼吸を交わし、音を投げかけ合う生きた対話にあります。そこから立ち上がるのは、洗練を超えた生命感に満ちた響き——音楽する喜びがダイレクトに伝わる演奏です。

本公演では、マルチェッロ、J.S.バッハ、ダッラーバコの協奏曲を前半に配し、後半にはヴィヴァルディの《四季》全曲を演奏します。『『四季』』といえ、ベイエが最高!!』と多くのプロフェッショナルな演奏家たちが口をそろえます。彼女が創設したリ・インコニティは地中海系ラテン気質ならではの光彩を放つ稀有なピリオド楽器アンサンブル。多彩な作曲家たちの個性を浮き彫りにしながら、バロック時代を彩った協奏曲のきらめく色彩と弾むリズムが舞い立つ、心躍るプログラムとなるでしょう。

今回は約10年ぶりの来日となり、2020年3月に三鷹での開催が予定されながら、コロナ禍により中止・延期となった本公演。《リ・インコニティ》創立20周年という節目の年に、長い時間を経て実現する今回のステージは、音楽が持つ根源的な歓びと力を改めて私たちに届けてくれる、特別なひとときとなることでしょう。

日本の音楽シーンを新時代へ導く気鋭の3人、再び三鷹へ
予測不能—ジャンルを超えた音楽が、ここに生まれる

上野耕平 × 山中惇史 × 石若駿



上野耕平
(サクソフォン)
© Yuji Ueno

山中惇史
(ピアノ)
© Takafumi Ueno



石若駿
(パーカッション)
photo by 井上高和

♪ 曲目 調整中

11月8日(日) 16:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員 6月9日(火) / 一般 6月12日(金)

全席指定 会員 S席 4,500円・A席 3,600円 / 一般 S席 5,000円・A席 4,000円
U-23 (23歳以下 / A席限定) 3,000円

*U-23の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

音が空気を変える、瞬間の化学反応。

上野耕平、山中惇史、石若駿——同世代の人気アーティスト3人が、2024年12月の公演にいらしたお客さまの熱い支持にお応えて、再び三鷹に集結します。静寂の中に潜む緊張も、即興が弾ける瞬間の躍動も。そのすべてを受け止め、紡ぐ三人が、2026年秋に新たなステージを届けます。

東京藝術大学で出会った彼らは、瞬間ごとに互いの音に反応し、呼吸や間で音の会話を紡ぐ。ときおり、舞台の空気に即興のひらめきが交じり、演奏に思わぬ輝きを添えることも。ジャンルを超えた表現力で、クラシックから現代音楽、そして即興も自在に操るサクソフองの上野耕平。クラシックから現代音楽、ジャズまで幅広く演奏し、自作曲も生み出す

豊かな感性のピアノ、山中惇史。リズム感と柔軟な身体表現で、演奏空間に新たなグルーヴを生み出すパーカッションの石若駿。

前回の公演では、クラシックの名曲から現代曲、自作曲まで幅広いレパートリーが、視線や呼吸、間(ま)によって生まれる刻々と変化する音の躍動と共に会場を包み込みました。耳で聴くだけでは終わらない。体で感じる、熱量あふれる体験。その瞬間にしか立ち会えない音楽の時間。

成熟を重ねる三人が提示する、2026年の“いま”。その体験は、風のホールにお集まりの音楽を愛するすべての感性に響く、特別なひとときとなるでしょう。

*演奏予定曲目の一部を、次号 MARCL+ および財団ホームページにて発表いたします。

レ・ヴァン・フランセ

心震える、体震える 世界最高峰の管楽アンサンブル、奇跡のサウンド



♪ 曲目 ブーランク：三重奏曲 FP43
エスケージュ：メカニック・ソング
コネッソン：テクノ・パレード
ブーランク：六重奏曲 FP100 ほか

© Warner Classics

11月21日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 6月9日(火) / 一般 6月12日(金)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員 S席 6,300円・A席 5,400円 / 一般 S席 7,000円・A席 6,000円
U-23 (23歳以下 / A席限定) 4,500円

*U-23の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

🎵 出演 エマニュエル・パユ (フルート)
フランソワ・ルルー (オーボエ)
ポール・メイエ (クラリネット)
ラドヴァン・ヴラトコヴィチ (ホルン)
ジルベール・オダン (バスーン)
エリック・ル・サージュ (ピアノ)

2026年11月、三鷹市芸術文化センター・風のホールにフランスの木管アンサンブル、レ・ヴァン・フランセが再び登場します。ポール・メイエ(クラリネット)、エマニュエル・パユ(フルート)、フランソワ・ルルー(オーボエ)、ジルベール・オダン(バスーン)、ラドヴァン・ヴラトコヴィチ(ホルン)、エリック・ル・サージュ(ピアノ)の6人が織りなす音世界は、木管五重奏にピアノが加わる独自の編成により、息をのむ透明感とあでやかさを生み出します。

2002年の初来日以来、風のホールとの縁は深く、

今回で通算10回目。室内楽に最適なホールの響きと相まって、名手たちの演奏は耳元で奏でられるかのような親密さと臨場感に包まれ、音楽の細部まで豊かに伝わる格別のひとときを届けます。メンバーそれぞれが三鷹のステージを楽しむ様子が伝わり、その喜びが自然に客席へ届くのも印象的です。

今回の公演も、多彩な曲目を通して木管楽器とピアノの豊かな響きを存分に楽しめる格別な音楽体験をお届けします。風のホールで、世界の名手たちが創り出す音楽の奇跡をぜひご体感ください。

関連プログラム **公開リハーサル** 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

11月21日(土) 12:00-13:00 *公開時間が短くなる場合がございます。

対象：本公演のチケット持参の友の会会員の方またはU-23(23歳以下)の方 定員：20人

申込方法 右の二次元コードからお申し込みください。*申込はお1人様1回のみ

申込締切 10月25日(日) 12:00 *申込多数の場合は抽選(抽選は当落にかかわらず、10月31日(土)までにメールにてご連絡します。)



▲申込フォーム



ぱぷりか 《インタビュー》

2018年にMITAKA "Next" Selectionに登場後、岸田國士戯曲賞を受賞したぱぷりか。2022年に受賞後1作目として上演された本作の再演にあたり、作・演出の福名理穂さんと、出演者の皆さんにお話を伺いました。

改めて自分の家族や自分自身と向き合った作品です。ひとりぼっちな気持ちになっている人に、自分は一人じゃないかもしれないと思ってもらえるような作品になったらいいなと思っています。

——今回、4年ぶりの再演となりますね。

福名 初演を書く時から、再演をするための作品にしようと思って書き始めたんです。そろそろ再演のタイミングかなと思い、キャストを刷新して配役をどうしようみたいところから、始まりました。また、今回、舞台美術を山本貴愛さんをお願いしています。新しいキャストやスタッフと新たな会場に向けて作り直すことで、どうやって立ち上がっていくのか、すごく楽しみにしています。



福名理穂

——初演時において、既に完成された強度のある作品だと感じました。このたび、キャストを新たにされて、舞台美術にも山本貴愛さんを迎えられる、さらに洗練された舞台になることと思いますが、再演に向けて配役やストーリーはどうなりますか。

福名 今回、母親の役を渡辺真起子さん、その娘役が仲さん、母親の弟役が松下さんと、松下さんのパートナー役が岡本です。そして、渡辺さんの同僚役を松尾さんをお願いしています。大筋は変えずにい

たいと思っていますが、なるべくキャラクターの心情に沿った物語に書き換えたいなと思っています。

——渡辺真起子さんをはじめとした素晴らしい俳優陣に、期待が一層高まります。今回ご出演される皆さんの、ぱぷりかとのエピソードがあればお聞かせいただけますでしょうか。

松下 福名さんのワークショップに何回か参加させていただいて、それが出会いになりますね。福名さんの作品は、お客さまに想像を委ねる作品という印象です。また、台本に湿度や匂いも感じました。そういう印象を舞台の台本にあまり感じる事がなかったので、その点でも、すごく面白かったです。



松下太亮

仲 私は、2023年に福名さんが外部に脚本提供された「かわいい妹」という作品に主人公として出演させていただいて、それが出会いです。その舞台の直後に観たぱぷりかの舞台は、この時、この俳優さんはどういうふうにして演じたんだろうと考えたり、セリフのやり取りの中で、どういう気持ちになったんだろうとか、本当はどう思っているんだろうとか考えることを、久しぶりにすごく楽しく感じました。私にとつ

ぱぷりかの舞台は、余白が好きになったきっかけと言うか、新しい扉を開けてくれた作品だったんです。

松尾 僕は、兄弟二人とも福名さんにお世話になるので、下手な芝居はできないなっていう、変なプレッシャーがあります。



松尾潤

福名 お兄さんの敢太郎さんとは、演劇引力広島のプロデュース公演で一緒にしました。

松尾 この前のぱぷりかの舞台を拝見して、ありふれた日常感を感じて、すごい胸が痛かったです。福名さんは、きっといろんな人をちゃんと見てる方なので、いつか僕の化けの皮が剥がれるのではないかなと思うとすごく怖いのですが、ありのままでぶつかりたいなと思います。

岡本 初演とは違う役での参加となり、物語の中での役割や立場が変わっていますから、それを新たに全うしたいです。私の役も違いますが、他の出演者が全員新しくなっていますので、初演とは結構違う作品になるんじゃないかなと、とにかく楽しみでドキドキしています。



岡本唯

——想像力をめくらせる余白のある、日常の出来事や感情を大切に舞台を、丁寧に演じようとする俳優の皆さんの熱意がとても伝わりました。ありがとうございます。最後に、読者の皆様メッセージをお願いします。

岡本 福名の脚本からは、はたから見ると理解されないような人へ大丈夫だよと声を掛けるような印象をいつも感じます。何か一つ安心感というか、ちょっと頑張ろうという気持ち、ワクワクすると同時に優しい気持ちを持って帰ってもらえるような作品にしたいなと思っています。初演とは全く違う質感の作品になると思うので、初演をご覧になった方も、初めての方も、ぜひ皆さまごぞつてご来場ください。

松尾 稽古がまだ始まっていないので、皆さんと一緒に



にどういう芝居をしていくのか、分からない部分もありますが、観に来てくれる方に寄り添うというか、背中をそつと支えてあげられる作品にできればいいなと思っています。

仲 今回この舞台では、衝突が起きて葛藤を抱えながら物語が進んでいきます。現実で、私が周りの人と衝突せずにいられるのは、ちゃんと向き合っているからなのかなと、今が本当に幸せなんだなって感じました。お客さまにも、少しでも今自分が幸せだなんて思ってもらえたら嬉しいですし、そういう作品にできたらいいなと思っています。



仲美海

松下 家族って、適度な距離をとることが本当に難しく、逃れられないものですが、そこに余白があると思うんです。その余白の部分を観客と共有できるように、福名さんや共演者の皆さんと一緒に作ってあげればと思っています。

福名 今回の再演で、改めて、自分の家族や、自分自身と向き合った作品なので、ご覧になるお客さまにもどこか共感していただける部分があるんじゃないかなと思っています。ひとりぼっちな気持ちになっている人に、自分は一人じゃないかもしれないと思ってもらえるように、そつと寄り添うことができるような作品になったらいいなと思っています。小さな救いじゃないですが、小さな光みたいなものをお客さまが見た後に感じてもらうように、皆さんと一緒に、良い作品にしていきたいと思っていますので、ぜひ劇場にお越しいただけますと幸いです。

2026年2月 インタビュー実施

『どっか行け! クソたいぎい我が人生』
2022年11月 / こまばアゴラ劇場 / 撮影: 堀山俊紀

ぱぷりか

『どっか行け! クソたいぎい我が人生』

5月30日(土) ~ 6月7日(日) 全11公演 **チケット好評発売中**

作・演出 福名理穂 | 出演 渡辺真起子、松下太亮、仲美海 (劇団4ドル50セント)、松尾潤、岡本唯 (ぱぷりか)

太宰を聴く

朗読会 太宰治

太宰を聴く



出演 近藤芳正



朗読作品

『親友交歓』昭和21年
『走れメロス』昭和15年

6月20日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員5月30日(土) / 一般6月3日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

お一人様 2枚まで 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。

今なお世代を超えて読み継がれている太宰治は、昭和14年9月に三鷹市(当時三鷹村)下連雀に居を構え、戦時中の疎開期間を除き、昭和23年にこの世を去るまで、この地で暮らしました。太宰の眠る禅林寺は、芸術文化センターのすぐそばにあり、毎年6月19日の「桜桃忌」には、たくさんの太宰ファンが訪れています。

太宰を偲んで始めた「太宰を聴く」も25回を迎えました。本年の朗読は、映画、TV、舞台と幅広く活躍されている近藤芳正さんです。ご期待ください。

*朗読会の冒頭に数分間程度、三鷹市と筑摩書房の共同主催による第42回太宰治賞の受賞者のご紹介がございます。

近藤芳正プロフィール

1961年、愛知県出身。1976年の『中学生日記』出演をきっかけに、1981年に劇団青年座研究所に入所。映画『ラヂオの時間』、ドラマ『真田丸』、舞台『笑の大学』など、三谷幸喜作品に数多く出演。その他の主な出演作品に、映画『事実無根』、ドラマ『GTO』『大豆田とわ子と三人の元夫』『プギウギ』『おやじキャンプ飯』シリーズ、『雲霧仁左衛門』シリーズなど。また角野卓造さんと飲み歩き番組「おやじ京都呑み」を企画、レギュラー出演中!他にも舞台のプロデュースや、作・演出にも関わったり、俳優や一般人向けのワークショップや、京都芸術大学の客員教授も務めるなど、エンターテインメント界のオールラウンダー。

協力：株式会社松竹エンタテインメント、株式会社筑摩書房
太宰治 写真提供：公益財団法人日本近代文学館

絶望的な世界を描きながらも、そこにひと粒の希望を探し出し、それもまた私たちの一部であるはずだと、すくい上げて見せる今村昌平。生誕百年を迎える今村昌平監督作品を、今こそご覧ください。

CINEMA SPECIAL

生誕百年記念

今村昌平監督作品特集

今村監督「カンヌにて」写真提供：今村プロ

全席指定 各部 会員450円 / 一般500円 / 学生400円 (当日学生証拝見) 託児あり *未就学児は入場できません。

協力：東映株式会社、株式会社今村プロダクション、松竹株式会社

7月25日(土) 午前の部 11:00-13:03 / 午後の部 14:00-16:03 【完全入替制】

チケット発売日 会員5月21日(木) / 一般5月22日(金)

原爆の被害を振り払うように平穏な幸せを願った一人の人間とその家族の切実な姿を描いた。

『黒い雨』 (1989年 / 123分 / 白黒 / DCP / 今村プロ)

監督：今村昌平 原作：井伏鱒二
出演：田中好子、北村和夫、市原悦子、原ひさ子、石丸謙二郎、石田圭祐



©今村プロダクション / 林原グループ

昭和20年8月6日の朝、重松(北村)は、強烈な光とともに起きた爆風で電車ごと吹き飛ばされる。遠くに巨大なキノコ雲を見た姪の矢須子(田中)は、疎開先から急ぎ市内の叔父宅へ戻る途中で、黒い粘り気のある雨に降られる。米軍による原子爆弾投下から5年、気立ての良い娘に育った矢須子のもとにはよく縁談が持ち込まれるが……。子どもから大人へと成長するかけがえのない時を、絶望的な経験を経てもなお希望をもって生き抜こうとした一人の人間を田中好子が演じ切る。公開当時、まばゆいばかりの光に彩られたバブル経済絶頂期の日本において、あえてモノクロフィルムで撮られた本作のキャッチコピーは、「死ぬために、生きているのではありません。」だった。

8月29日(土) 午前の部 11:00-12:57 / 午後の部 14:00-15:57 【完全入替制】

チケット発売日 会員7月23日(木) / 一般7月24日(金)

自ら犯した罪や、ぬぐい切れない過去を抱えた二人の男女が、明日も生きようと思えるまでの日々を描く。

『うなぎ』 (1997年 / 117分 / カラー / 35mm / 松竹)

監督：今村昌平 原作：吉村昭
出演：役所広司、清水美砂、柄本明、市原悦子、田口トモロヲ、常田富士男



©1997 Softgarage 松竹ブロードキャストインク ケンメディア

1988年の夏、サラリーマンの山下(役所)は妻の浮気現場に乗り込み、妻を殺害する。8年後、仮出所した山下は、保護司である寺の住職・中島(常田)の紹介で、川のほとりの廃屋を改装し、理髪店を開業する。地元の人間と少しずつ打ち解け、飼っているうなぎの餌場を教えてもらい、ある日、餌を採りに行った川辺で意識不明の女性・桂子(清水)を発見する……。時に迷いながらも生真面目に生きることしかできない男・山下を演じる役所広司の素晴らしい。名俳優たちのアンサンブルとともに、過去を振り切ろうと身もだえする二人の男女を乾いたタッチで描く本作は、今村監督2度目のパルム・ドール受賞作となった。原作名は「闇にひらめく」。



子ども、わたしも、 客席で大笑い! 柳家花緑さんの 落語で大笑い するのだ!!

その
26

馬場道浩

客席においてよ!
みんな落語を生で聞いたことある?
柳家花緑さんの落語も、
柳貴家雪之介さんの大神楽曲芸も、
とっても面白いんだから!
みんな来てね! 待ってるよ!

柳家花緑

【柳家花緑さんからのメッセージ】
日本には、テレビではあんまり
観ることのない芸能があるんです。
それが、「落語」であり「大神楽曲芸」です。
どちらもテレビが出来る前からあって、
この国ならではのものです。
落語も大神楽も音からやっている
技にプラスして、やる人の個性、
やる人の面白い部分が技と合体します。
するとその人ならではの
面白い「芸」という物になっていきます。
「ああ〜これが、そうなんだなあ」と
思いながらご覧頂きたいと思います。

出演
柳家花緑 (落語)、
柳貴家雪之介 (大神楽曲芸) ほか

大神楽曲芸
柳貴家雪之介



撮影:株式会社代田ファクトリー

7月12日(日)
チケット発売日 会員 5月31日(日) / 一般 6月4日(木)

未就学児の回 11:00 開演 (約1時間・休憩なし)

全席指定 会員 900円 / 大人 1,000円
小・中学生 500円 / 未就学児無料
0歳〜入場可 *ロビーに、おむつ替えのコーナーもございます。

小学生以上の回 14:00 開演 (約2時間・休憩あり)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員 1,800円 / 大人 2,000円 / 小・中学生 1,000円

*本公演は、電話予約と窓口販売のみで、インターネット予約はございません。
「未就学児の回」「小学生以上の回」ともに、大人の方のみのご入場はご遠慮ください。

関連企画

“未就学児の回”の案内係の小学生募集!! みんなで一緒に、お客さまをお迎えしよう!

私たちと一緒に、楽しくお迎えして、
最後に大きな声で「ありがとうございました!」とごあいさつしましょう!!



7月12日(日) 9:30 星のホール集合 (12:30 終了予定)
【対象】小学4〜6年生 【定員】10人 *申込多数の場合は抽選 【参加費】無料

- ★チケットの引き換え
- ★当日券の販売
- ★入口でチケットもぎり
- ★パンフレットのお渡し
- ★客席へのご案内
- ★クローク係
- ★開演前に注意事項の説明
- ★終演後のアンケートの回収 ほか

【ご注意】終演時間まで、いろいろなお仕事を体験していただくため、
参加者は11:00からの公演を、客席で観ることはできません。
*お仕事中の写真やビデオ撮影はご遠慮ください。
財団で撮影した写真と映像を、後日プレゼントいたします。

申込方法 申込フォームからお申し込みください。
*ご応募は、お1人様1回限りです。
申込締切 6月15日(月)
*抽選結果をお知らせするメールは、6月19日(金)に送信します。



▲申込フォーム

今この時に、何を語るか 挑み続ける、柳家喬太郎

柳家喬太郎 みたか勉強会

喬太郎さんご自身が、今、新たにチャレンジしてみたい噺や、
久しぶりに高座に掛けてみたい噺を語る『勉強会』と銘打った落語会。
果たして今回は、どんな噺が聴けますか、その高座から目が離せません!

8月1日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00 開演
出演 柳家喬太郎 ほか
チケット発売日 会員 6月6日(土) / 一般 6月10日(水)
全席指定 各回 会員 2,250円 / 一般 2,500円
託児あり
*昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。 *未就学児は入場できません。
お1人様 合計2枚まで 同一のお客様が「昼の部・夜の部」合わせて2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



大気を導く、落語への愛 追隨許さぬ、立川志らく

立川志らく 独演会

湧き上がるアイデアを幾重にも積み重ね、
唯一無二たる切れ味で量みかける、志らく落語の世界。
他の追隨を許さない無双の高座を、存分に味わってください!

8月22日(土) 14:00 開演 出演 立川志らく ほか
チケット発売日 会員 6月7日(日) / 一般 6月11日(木)
全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円
お1人様 2枚まで 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、
3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



撮影:山田雅子

⚠️ 「チケット不正転売禁止法」について
当財団主催公演のチケット(特定興行入場券)は、主催者の同意なく、有償で譲渡することは禁止します。

予告 次号『MARCL+190』 (7月発行予定) にて発売予定の 主な落語公演	● 桃月庵白酒 独演会 9月26日(土) 14:00 三鷹市芸術文化センター 星のホール
	● 柳家権太楼 独演会 9月27日(日) 14:00 三鷹市芸術文化センター 星のホール
	● 春風亭一之輔 独演会 10月18日(日) 14:00 三鷹市公会堂 光のホール
	● 古今亭文菊 独演会 10月24日(土) 14:00 三鷹市芸術文化センター 星のホール
	● 三遊亭兼好 独演会 10月25日(日) 14:00 三鷹市芸術文化センター 星のホール

はためく光 Fluttering Light / 高松明日香展



6月20日(土)～7月20日(月・祝) **会場** 三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

開館時間：10:30～17:30 観覧無料 休館日：月曜日(7/20は開館) 協力：GALLERYエクリュの森

2017年秋、高松明日香(1984-)は三鷹市美術ギャラリーにて個展を開催しています。そのときのタイトルは「届かない場所」でした。未だ届かぬ未来とすでに届かぬ過去のあいだの今／ここを生きる私たちの仕草を、高松はていねいに、問いかけるように、ただ提示したのです。「届かない場所」とは否定的事象ではありませんでした。私たちの生の前提なのです。今回の展示で高松は、この今／ここということの内実を、より深く解き明かそうとしているように見えます。私たちの今／こことは、意識した瞬間に消え去るだけのものではなく、実は同時並列的に過去も未来も重なり合って生成している、こんなイメージに近

いかも知れません。象徴的な近景遠景が交錯するのはきっとそのことに関連しているのでしょう。高松の作品の特徴であるカンヴァスの組み合わせという手法も、画家が絵を描きはじめた当初から、たとえ無意識にでもそうした時間のありようを希求するところがあったからだと思います。高松の実家の離れには学生時代から描きためた様々な部分や欠片がありました。それらが今、少しずつ画家のなかで展開してゆくのを眺めているようです。小さな展示室ですが、どうぞ可能性の塊のようなこの画家の時空に触れてみてください。

●三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー **問合せ** Tel: 0422-29-9868(三鷹市公会堂)
〒181-0013 三鷹市下連雀3-42-3 1階 *三鷹駅から徒歩5分



照明ブースの体験



聴き比べ

*写真は過去のツアーの様子です。

三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいうツアー

8月5日(水) 参加費無料
午前の回 10:00～12:30 / 午後の回 14:00～16:30

*各回約2時間30分程度、午前と午後は同じ内容です。

申込開始日 会員 6月2日(火) / 一般 6月5日(金)

*要電話予約 Tel: 0422-47-5122

【定員】 各回先着20人 *未就学児は参加できません。

【案内役】 三鷹市芸術文化センター職員

*階段の上り下りがありますので、スカートやヒールのある靴はご遠慮ください。

*写真撮影やビデオ撮影は可能です。

「芸術文化センター全部見てくださいうツアー」を今年も開催いたします!

2つのホールの普段見ることができない舞台裏や、せりや客席反転などの舞台機構の仕組み、ピアノやチェンバロといった楽器のご紹介のほか、創作展示室や練習室なども、全部お見せします。この機会にぜひ、芸術文化センターの裏側までのぞいてみてください。これからホールを使う方や、お子さまの夏休みの自由研究におも奨めです。

華道体験教室

季節のお花を使い、生け花の基本的な作法を体験する講座です。

第1回 7月25日(土)

小学生の部 10:30～12:00 / 大人の部 14:00～15:30

講師 三鷹市華道連盟

【定員】 各部12人

【対象】 小学生の部：小学3～6年生の華道未経験者 / 大人の部：中学生以上の華道未経験者

【参加費】 小学生の部 1,000円 / 大人の部 1,500円 **【持ち物】** 台布巾

【申込方法】 往復はがきまたは申込フォームからお申し込みください。 **【申込締切】** 6月20日(土) *往復はがきは消印有効

往復はがきは、下記申込先「華道体験教室 第1回係」宛てにお送りください。

往復はがきに、①「小学生の部」または「大人の部」(参加希望の部)、②参加希望人数(2人まで)、

③参加者全員の氏名・年齢(学年)、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号を、

返信はがきに宛先をご記入ください。*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り *申込多数の場合は抽選

*申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。

*各回完結で、連続する内容ではありません。 *保護者の見学はできませんが、控室でお待ちいただくことは可能です。



▲申込フォーム

【次回の開催日程】 第2回 10月18日(日) *詳細はMARCL+190でお知らせいたします。

【申込・問合せ】 みたか井心亭 〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48 *JR三鷹駅南口から徒歩15分 Tel: 0422-46-3922

吉村昭作品朗読会



写真提供：文学座

第4回 7月15日(水) 18:00開演 (19:00終演予定)

会場 三鷹市吉村昭書斎 交流棟

出演 八十川真由野 (俳優) **朗読作品** 津村節子「瑠璃色の石」(一部抜粋)

太宰治文学サロンの朗読会に長年出演し、財団30周年記念公演では吉村昭の『私の文学漂流』の朗読を披露した八十川真由野さん。開催中の企画展示「旭日中綬章受章・芥川賞受賞60周年記念 津村節子の歩む道～夫・吉村昭とともに～」で紹介している、津村節子の自伝的小説「瑠璃色の石」をお楽しみください。

【定員】 20人 **【参加費】** 無料

申込締切 6月22日(月) 必着 *申込多数の場合は抽選 *申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り

申込方法 往復はがきまたは申込フォームからお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「吉村昭作品朗読会係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①参加者氏名(2人まで)、②代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。



申込フォーム▶

●三鷹市吉村昭書斎

〒181-0001 三鷹市井の頭3-3-17 *京王井の頭線「井の頭公園駅」から徒歩3分 Tel: 0422-26-7500

開館時間：10:00-17:30 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日と翌々日が休館)

入館料：交流棟無料、書斎棟100円 *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 *年間パスポート300円(購入日から1年間有効。受付にて販売)

会場

文芸

吉村昭書斎

17

文芸

山本有三記念館



第72回 おはなし会

おとぎ話に出てくるような洋館の中で、おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

6月13日(土) 14:00-14:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など **語り手** おはなしあずきの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆さま)

【対象】 未就学児から小学1年生程度 *申込不要、直接ご来館ください。

【参加費】 無料 *未就学のお子さまは、保護者同伴(18歳以上)でお越しください。*同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。

アフタヌーン・ミニコンサート

大正末期の洋館で、MJO有志たちの奏でる鮮やかな音色をお楽しみください。

7月12日(日) 15:00-15:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

出演 みたかジュニア・オーケストラ(MJO)有志 *プログラム等詳細は決まり次第財団HPにてお知らせいたします。

【定員】 25人 **【参加費】** 300円(入館料)

申込方法 電話予約 *先着制 **申込期間** 5月26日(火) 10:00から開催日当日の12:00まで



自由研究にピッタリ♪

夏休み子ども向けイベント

山本有三ってどんなひと?

～洋館を探検しながら、山本有三を知ろう!～



当記念館のスタッフが、普段は公開していないバルコニーや屋根裏部屋もご案内します! 記念館を探検しながら、山本有三や、建物について誰よりもくわしくなってみませんか?

7月25日(土)・26日(日) 各日 10:00-11:30

参加費無料 *同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。

会場 三鷹市山本有三記念館

【対象】 小学生 *2年生以下は保護者(18歳以上)同伴 **【定員】** 各日5人

申込方法 電話予約 *先着制

申込期間 6月9日(火) 10:00から開催日前日の12:00まで



ワークショップ

山本有三記念館



筆文字で旧字に挑戦! オリジナルうちわを作ってみよう!

現在、私たちが書いている漢字は、書きやすく簡略化された新字体ですが、戦前には複雑な旧字体が使われていました。当用漢字の制定に携わった山本有三にちなみ、漢字を旧字体と新字体で書くワークショップに参加してみませんか?

うちわに筆で漢字を書き、思い思いの飾り付けをすることで、自分だけのオリジナルうちわが作れます!

8月2日(日) 13:00-15:00 参加費無料 *教材費などもかかりません。

会場 三鷹市生涯学習センターホール(三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階)

講師 竹内香雪(書道家)

【対象】 小学生 *2年生以下は保護者(18歳以上)同伴 **【定員】** 20人

【持ち物】 書道具一式、筆記用具

申込方法 電話予約 *先着制

申込期間 6月9日(火) 10:00から開催日前日の12:00まで



申込・問合せ 三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

ワークショップ

生涯学習センター

18

会場・問合せ

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間：9:30-17:00 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料：300円(20名以上の団体200円) *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料 *「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。



太宰治展示室 三鷹の此の小さい家

企画展示 予告

太宰治 署名本の魅力 — 汝を愛し 汝を憎む

5月30日(土)～8月2日(日)

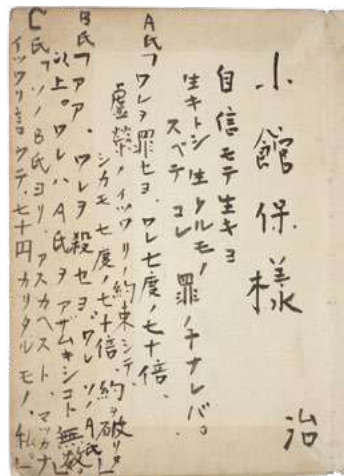
会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)

観覧時間: 10:00-18:00 観覧無料

休館日: 月曜日(7/20は開館)、7/21(火)

監修: 川島幸希 (日本近代文学研究者、秀明大学名誉学長)

協力: 青森県近代文学館・弘前市立郷土文学館



小館 保宛『晩年』
昭和11年6月 / 砂子屋書房
青森県近代文学館蔵



献呈先不明『駈込み訴へ』(署名後)
昭和17年1月 / 月曜荘 / 個人蔵

文学資料といえば、直筆原稿、書簡や葉書などを思い浮かべる人がほとんどでしょう。しかし、わたしたちにとって一番身近で、実際に手に取って親しめるのは「初版本」をはじめとする書籍です。

なかでも「署名本」は、著者が自ら記名し、さらには贈り先の相手に応じて、自身の心境や相応しい言葉を添えたものもあります。太宰治の署名本は、現存が確認されているものが少なく、特に、初の創作集『晩年』は、贈り先と書籍の扉に書かれているユニークな文言に注目が集まります。

今回の企画展示では、近代文学の初版本・署名本コレクターとして名高い川島幸希氏が所蔵する数多くの太宰治の署名本に、三鷹市が所蔵する署名本をあわせて一堂に公開します。

関連講演会 三鷹ネットワーク大学共催

企画展示 太宰治 署名本の魅力 関連講演会

6月19日(金) 14:00-15:30 (13:30開場) 定員: 40人 *申込多数の場合は抽選 参加費: 無料

演題 「太宰治の署名本」

*参加者の方には、当日限定の特別資料を配付します。

講師 川島幸希 (日本近代文学研究者、秀明大学名誉学長)

会場 三鷹ネットワーク大学
(三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階)

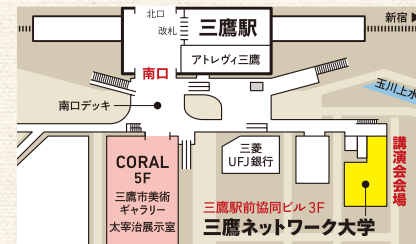
申込締切 6月1日(月) *往復はがきは必着

申込方法 往復はがきまたは申込フォームからお申し込みください。*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り

往復はがきは、下記申込先「企画展示 関連講演会」係宛てにお送りください。
往信はがきに①講演会名、②氏名、③住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込フォームから申し込まれた方は、@mitaka-sportsandculture.or.jpから抽選結果をメールにて送付いたしますので、受信できるようにメールの設定をお願いいたします。なお、結果メールが届かない際は、申込締切日以降に太宰治文学サロンへ電話(0422-26-9150)にてお問い合わせください。

申込フォーム▶



文芸

三鷹ネットワーク大学

太宰治作品朗読会 【定員】各回25人 参加費無料

第194回 6月19日(金) 18:30-19:30

*通常と開始時間が異なります。ご注意ください。

出演 林田一高 (俳優)、三上陽永 (俳優) 朗読作品 「新ハムレット」(抜粋)

「走れメロス」の共演で好評を博した林田一高さんと三上陽永さんが、太宰治の数少ないレーゼドラマに挑戦します。登場人物の台詞の語り分けなど、朗読ならではの、ひと味違う太宰作品をお楽しみください。



林田一高
写真提供: 文学座



三上陽永

第195回 7月17日(金) 18:00-19:00

出演 宇井晴雄 (俳優) 朗読作品 「陰火」『晩年』収録作品)ほか

初の創作集でありながら、太宰が遺書のつもりで刊行したという「晩年」から「陰火」をお届けします。太宰治展示室で開催中の企画展示と併せてお楽しみください。



宇井晴雄

申込締切 第194回 6月1日(月) 必着 / 第195回 6月29日(月) 必着 *申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。往信はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

会場・申込 太宰治文学サロン 〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150
入館無料 開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

20

文芸

太宰治文学サロン

会場

●太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)
〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階 Tel: 0422-79-0033
問合せ 太宰治文学サロン Tel&Fax: 0422-26-9150

会場・申込



ちびっこ水遊び教室 開催!!

親子で楽しく水と触れ合きましょう。簡単にできる水遊びを体験します。ちびっこ水遊び教室をきっかけに同じ年頃の子どもたちや保護者の方々と友達になれるチャンスです。

6月27日(土) 10:00-11:30 **会場** SUBARU総合スポーツセンター プール

【対象】三鷹市内在住・在園の幼児*と保護者(幼児1人につき必ず保護者が1人参加)
*2020年4月2日～2023年4月1日生まれの未就学児

【定員】60組(年少、年中、年長の各20組) *申込多数の場合は抽選 【参加費】1組500円

【持ち物】着衣、バスタオル2枚、シューズロッカー代100円(返還式)、更衣室ロッカー代100円(返還式)、水泳帽* (年少:赤色、年中:黄色、年長:白色) *水泳帽の前面に、平仮名で氏名を書いた布を縫い付けてください。

申込方法 講座申込システム **申込締切** 6月5日(金)

*ご兄弟や双子の場合もそれぞれお申し込みが必要です。(お子さま1人に対して保護者1人同伴)

着衣水泳体験教室

水中で衣服を着用した状態だと、どのくらい動きが制限されるかを体験し、どのようにすれば「自分の命を守る」ことができるかを体験します。



7月4日(土) 15:30-16:30、16:45-17:45 **会場** SUBARU総合スポーツセンター プール

【対象】5歳以上の方 *大人も参加可 *三鷹市在住、在勤、在学、在園優先
*5歳から小学2年生までの方は保護者の同伴が必須です。(一緒に入水していただきます。)

【定員】各回30人 *申込多数の場合は抽選 【参加費】無料

【持ち物】着衣水泳用衣類、空の2リットルペットボトル1本または空の500ミリリットルペットボトル2本、バスタオル、ぬれた物を入れる袋、シューズロッカー代100円(返還式)、更衣室ロッカー代100円(返還式)

*着衣水泳用衣類については、水着着用の上、洗濯されている物で色落ちせず柔軟剤を使用していない衣類をご持参ください。
*ゴーグル、スイムキャップは必須ではありません。

申込方法 講座申込システム **申込期間** 5月27日(水)～6月19日(金)

スポーツボランティア支援事業

熱中症対応講習会

脱水症や熱中症になった際に、体にどのようなサイン(症状)が表れるか知っていますか? 正しい脱水症・熱中症の知識を学び対応しましょう!

6月28日(日) 10:00-11:00

会場 三鷹市生涯学習センター ホール(元気創造プラザ4階)

講師 横山大輔(株式会社大塚製薬工場 OS-1 事業部)

【定員】20人 *申込多数の場合は抽選

【対象】16歳以上の三鷹市民(在勤・在学含む)で、スポーツボランティアに興味のある方

【参加費】無料 【持ち物】筆記用具

申込方法 講座申込システム **申込締切** 6月14日(日)



スポーツボランティア支援事業

普通救命講習会

スポーツイベントでの活動の際に役立つ、窒息の手当、心肺蘇生、AEDの使用法、止血の方法など、救急車が到着するまでに必要な応急手当について学んでみませんか。いざという時のために役立ちます。この機会にぜひご参加ください。

*講習修了時には東京消防庁より、救命技能認定証が交付されます。

7月16日(木) 9:30-12:30

会場 三鷹市生涯学習センター ホール(元気創造プラザ4階)

講師 三鷹消防署

【定員】30人 *申込多数の場合は抽選 【参加費】無料

【対象】16歳以上の三鷹市民(在勤・在学含む)で、スポーツボランティアに興味のある方

【持ち物】動きやすい服装(実技があるためスカートは不可)、ふた付きの飲み物、筆記用具

申込方法 講座申込システム **申込期間** 6月3日(水)～6月17日(水)



令和9年度 三鷹市民大学総合コースで学ぶ

分野・学習テーマ募集 分野検討委員会メンバー募集

“学びのタネは、暮らしの中に。”

市民の皆さんが主体となり企画・運営を行う年30回の講座です。令和9年度に開講する5コースの分野を決定するため、分野と学習テーマを募集します。皆さんが学びたいと思うことや、地域課題について一緒に考えてみませんか？ *学習テーマは、お1人3テーマまで。提案理由を必ずご記入ください。

1 分野・学習テーマを提案する

分野の例: 経済、哲学、芸術、科学、歴史、教育、政治、環境、コミュニティなどの中からお選びいただけます。

学習テーマの例: まちづくり、リベラルアーツ、日本の文化、AI、戦争と平和、ジェンダー、ウェルビーイング、メディアと政治、SDGs、憲法、未来の教育 など
*各分野で取り上げる具体的な要素

2 分野検討委員会にも参加する

6月13日(土) 13:00-17:00 **会場** 生涯学習センター ホール

【定員】25人 *申込多数の場合は抽選 【対象】16歳以上の三鷹市民(在勤・在学を含む)

【保育定員】5人 *満1歳~未就学児

申込方法 共通 生涯学習センター窓口(9:00-21:00)または講座申込システム

*申込用紙に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望する学習分野、学習テーマ、提案理由、分野検討委員会への参加の有無をご記入の上、お申し込みください。

申込締切 5月31日(日) 17:00

三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

受講料無料

三鷹市芸術文化協会連携事業 はじめての 現代日本舞踊体験講座

現代日本舞踊は、日本舞踊の「型」や「所作」など踊りの本来の魅力はそのままに、音楽は歌謡曲や演歌、童謡など、自由な曲で踊るのが特徴です。正しい姿勢や美しく見える動きを学んでみませんか？今回は童謡「もみじ」に合わせて踊ります。

7月12日(日) 10:00-12:00 **会場** 生涯学習センター ホール

講師 三鷹市現代日本舞踊連盟の皆さん

【定員】20人 *先着順 【対象】三鷹市内の小学生~中学生(在学含む) *保護者の参加・見学可

【持ち物】お持ちの方は浴衣、白足袋、飲み物 *浴衣、白足袋をお持ちでない方は、洋服、白靴下でも可

申込開始日 5月21日(木) 9:00 **申込方法** 講座申込システム



三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

受講料無料

三鷹市民大学ジュニアキャンパス2026

三鷹市民大学で講師をされた先生による、ジュニア世代の皆さんのためのスペシャル授業。

見えない絵をかいてみよう! ことばで広がるアート対話ワークショップ

講師 林賢
(NPOクリエイティブライフデザイン主宰)

絵を見ないで絵を描くとは? 見る人、伝える人、聞いて描く人になって、役割を交代しながら、ことばと想像力でアートを楽しみます。

7月18日(土) 10:00-12:00 **会場** 生涯学習センター ホール

【定員】18人 *申込多数の場合は抽選 【対象】三鷹市内の小学4年生~中学生(在学含む) *保護者の見学可
【持ち物】筆記用具

申込締切 6月22日(月) **申込方法** 講座申込システム

三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

チャレンジ! 陶芸講座

世界でたったひとつの食器を作ってみませんか? 粘土から形を成形し、色付けまで行います。

7月18日(土) 13:30-15:30 **会場** 生涯学習センター 創作室 **講師** 深大寺陶芸教室

【定員】18人 *申込多数の場合は抽選 【対象】三鷹市内の小学4年生~中学生(在学含む) *保護者の見学不可
【受講料】500円 【持ち物】エプロン、ぞうきん、作品イメージ図 *今回はご飯茶碗を作ります。

申込締切 6月20日(土) **申込方法** 講座申込システム

三鷹市生涯学習センター 夏の体験講座

受講料無料

日本無線株式会社協カ ラジオ工作教室

ラジオの音が出る仕組みを知っていますか? エナメル線を巻いたり、はんだ付けをしたり、ものづくりの楽しさを体験して自分で作ったラジオの音を聴いてみませんか。日本無線株式会社のスタッフの方が丁寧に教えてくれるので、気軽に参加してください。

8月1日(土) 午前の回 9:30-12:00/ 午後の回 13:30-16:00

会場 生涯学習センター ホール **講師** 日本無線株式会社スタッフ

【定員】各回20人 *申込多数の場合は抽選、初めての方優先 【対象】三鷹市内の小学4~6年生(在学含む)

申込期間 5月29日(金)~6月30日(火) **申込方法** 講座申込システム



ワイドFM対応 AM/FMラジオ

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



三鷹市芸術文化センター 風のホール

TRES [完売] 6月21日(日) 14:00 開演

New! 風のホールでピアノを弾こう! スタインウェイ編 7月30日(木)・31日(金)、8月6日(木) 申込締切日 6月21日(日)

New! トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第93回定期演奏会 8月30日(日) 15:00開演 託児あり チケット発売日 会員5月26日(火)/一般5月29日(金)

ドリーマーズ・サーカス 9月5日(土) 16:00開演 チケット発売中 託児あり

パオロ・バンドルフォ & アメリ・シュマン 天上の喜び ヴィオラ・ダ・ガンバ200年の黄金の歴史 ~イギリス、フランス、ドイツ音楽史紀行~ 9月12日(土) 14:00開演 チケット発売中 託児あり

New! アマンディーヌ・ベイエ & リ・インコーニティ 10月25日(日) 14:00開演 託児あり チケット発売日 会員5月26日(火)/一般5月29日(金)

New! 上野耕平 × 山中惇史 × 石若駿 11月8日(日) 16:00開演 託児あり チケット発売日 会員6月9日(火)/一般6月12日(金)

New! レ・ヴァン・フランセ 11月21日(土) 14:00開演 託児あり チケット発売日 会員6月9日(火)/一般6月12日(金)

三鷹市芸術文化センター 星のホール

CINEMA SPECIAL 生誕百年記念 今村昌平監督作品特集 午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始 5月23日(土) 『樫山節考』 [完売]

New! 7月25日(土) 『黒い雨』 託児あり チケット発売日 会員5月21日(木)/一般5月22日(金)

New! 8月29日(土) 『うなぎ』 託児あり チケット発売日 会員7月23日(木)/一般7月24日(金)

はぶりか 7月25日(土) 『とっか行け! クソたいがい我が人生』 5月30日(土)~6月7日(日) 全11公演

桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会 [完売] 6月13日(土) 14:00/18:00開演

柳家さん喬 独演会 [完売] 6月14日(日) 14:00開演

New! 第25回 太宰を聴く 出演 近藤芳正 6月20日(土) 14:00開演 託児あり チケット発売日 会員5月30日(土)/一般6月3日(水) お1人様 2枚まで

古今亭菊之丞 古今亭文菊 二人会 [完売] 7月4日(土) 14:00開演

桂宮治 独演会 [完売] 7月5日(日) 14:00開演

New! 三鷹のこども寄席 その26 柳家花緑さんの落語で、大笑いするのだ! 7月12日(日) 託児あり *小学生以上の回のみ ●未就学児の回 11:00開演 ●小学生以上の回 14:00開演 チケット発売日 会員5月31日(日)/一般6月4日(木) *「未就学児の回」「小学生以上の回」ともに、大人の方のみのご入場はご遠慮ください。

New! 柳家喬太郎 みたか勉強会 8月1日(土) 14:00/18:00開演 託児あり チケット発売日 会員6月6日(土)/一般6月10日(水) お1人様 合計2枚まで

New! 立川志らく 独演会 8月22日(土) 14:00開演 託児あり チケット発売日 会員6月7日(日)/一般6月11日(木) お1人様 2枚まで

三鷹市芸術文化センター

New! 三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいツアー 8月5日(水) 午前の回 10:00-12:30 / 午後の回 14:00-16:30 申込開始日 会員6月2日(火)/一般6月5日(金)

三鷹市公会堂 光のホール

New! ファミリーコンサート in 光のホール 赤ちゃんからのクラシック 8月23日(日) 11:00開演 チケット発売日 会員6月2日(火)/一般6月5日(金)

三鷹市美術ギャラリー

New! 物語のかげらを見つけに 5月30日(土)~8月2日(日) 10:00-20:00 *入館は19:30まで

太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 企画展示 New! 太宰治 署名本の魅力 一汝を愛し 汝を惜む 5月30日(土)~8月2日(日) 10:00-18:00

みたか井心亭

New! 華道体験教室 第1回 7月25日(土) 申込締切日 6月20日(土) P16 小学生の部 10:30-12:00 / 大人の部 14:00-15:30

三鷹市山本有三記念館

企画展 戯曲から小説へー越境する有三文学を読むー 9月6日(日)まで 9:30-17:00

New! 第72回 おはなし会 6月13日(土) 14:00-14:30

New! アフタヌーン・ミニコンサート 7月12日(日) 15:00-15:30 申込期間 5月26日(火) 10:00から開催日当日の12:00まで

New! 山本有三ってどんな人? ~洋館を探検しながら、山本有三を知ろう!~ 7月25日(土)・26日(日) 各日10:00-11:30 申込期間 6月9日(火) 10:00から開催日前日の12:00まで

太宰治文学サロン

P20 太宰治作品朗読会 New! 第194回 6月19日(金) 18:30-19:30 申込締切日 6月1日(月)

New! 第195回 7月17日(金) 18:00-19:00 申込締切日 6月29日(月)

New! 三鷹ネットワーク大学 企画展示 太宰治 署名本の魅力 関連講演会 6月19日(金) 14:00-15:30 申込締切日 6月1日(月) 会場 三鷹ネットワーク大学 (三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階)

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

New! はためく光 Fluttering Light / 高松明日香展 6月20日(土)~7月20日(月・祝) 10:30-17:30

三鷹市吉村昭書斎

企画展示 旭日中継章受章・芥川賞受賞60年記念 津村節子の歩む道 ~夫・吉村昭とともに~ 7月20日(月・祝)まで 10:00-17:30

New! 吉村昭作品朗読会 第4回 7月15日(水) 18:00-19:00 申込締切日 6月22日(月) P17

SUBARU 総合スポーツセンター

New! ちびっこ水遊び教室 6月27日(土) 10:00-11:30 申込締切日 6月5日(金) P21

New! 着衣水泳体験教室 7月4日(土) 15:30-16:30/16:45-17:45 申込期間 5月27日(水)~6月19日(金) P21

三鷹市生涯学習センター

New! 熱中症対応講習会 6月28日(日) 10:00-11:00 申込締切日 6月14日(日) P22

New! 令和9年度 三鷹市民大学総合コース 分野検討委員会メンバー募集 6月13日(土) 13:00-17:00 申込締切日 5月31日(日) 17:00

New! 三鷹市芸術文化協会連携事業 はじめての現代日本舞踊体験講座 7月12日(日) 10:00-12:00 申込開始日 5月21日(木) 9:00 P23

New! 普通救命講習会 7月16日(木) 9:30-12:30 申込期間 6月3日(水)~6月17日(水) P22

New! 三鷹市民大学ジュニアキャンパス2026 見えない絵をかいてみよう! ことばで広がるアート対話ワークショップ 7月18日(土) 10:00-12:00 申込締切日 6月22日(月) P24

New! チャレンジ! 陶芸講座 7月18日(土) 13:30-15:30 申込締切日 6月20日(土) P24

New! 日本無線株式会社協カ ラジオ工作教室 8月1日(土) 9:30-12:00/13:30-16:00 申込期間 5月29日(金)~6月30日(火) P24

New! 筆文字で旧字に挑戦! オリジナルうちわを作ってみよう! 8月2日(日) 13:00-15:00 申込期間 6月9日(火) 10:00から開催日前日の12:00まで P18

*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 *U-23利用の中学生以上の方、Q-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。 *学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 *公演内容等は変更になる場合もあります。 *公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。 *慣利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。 *情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もありますので、ご了承ください。 *申込を締め切った事業は掲載していません。 *風のホール2階席へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。 *次号のMARCL*190は7月発行予定です。

託児あり 公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。 このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金:500円 定員:10人 対象:1歳~未就学児 申込期限:各公演の2週間前まで 申込方法:電話(株式会社明日香 0120-165-115)または申込フォームからお申込みください。(先着順) 申込フォーム

